

2026年3月期第1四半期決算の概要

2025年8月8日
東レ株式会社

I . 2026年3月期 第1四半期決算の概要	3
II . 2026年3月期 連結業績見通し	14
III . 参考資料	17

本日のサマリー

連結業績

- 1 第1四半期の事業利益は291億円と前年同期比で減益
- 2 通期見通しは米国関税措置による影響を含め期初見通しを据え置き

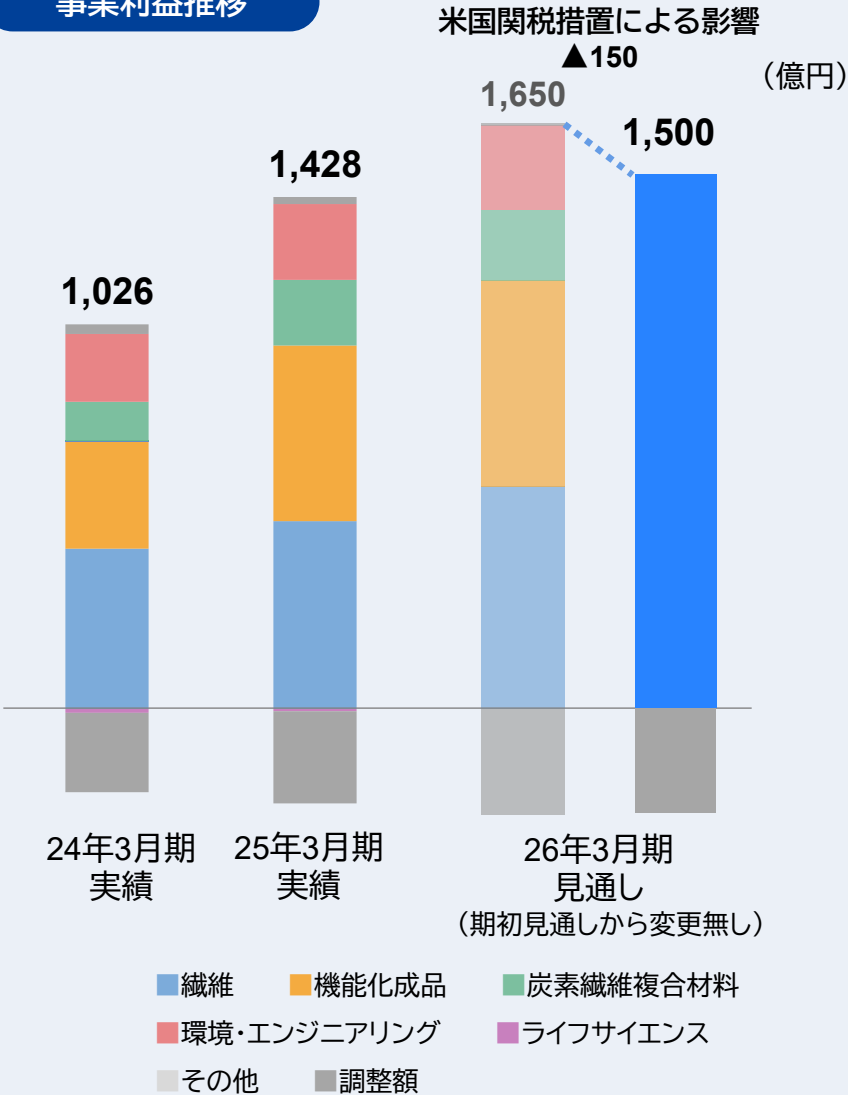
	2026年3月期 第1四半期 事業利益		2026年3月期 通期 事業利益		
	実績	前年同期比	期初見通し*	今回見通し	期初見通し比
繊維	152	+4	760	760	-
機能化成品	136	-47	705	705	-
炭素繊維複合材料	46	-5	240	240	-
環境・エンジニアリング	31	-19	290	290	-
ライフサイエンス	▲ 10	-2	0	0	-
その他	1	-3	15	15	-
調整額	▲ 65	-4	▲ 360	▲ 360	-
米国関税措置による影響	-	-	▲ 150	▲ 150	-
合計	291	-77	1,500	1,500	-

*期初見通し:2025年5月14日公表値

株主還元

- 1 2026年3月期の1株当たり配当金(年間)は20円を予定(前期比2円増配)
- 2 2024年11月の自己株式取得決議(取得価額総額の上限:1,000億円)に基づき、2025年7月末までに800億円(82百万株)の自己株式を取得した。

事業利益推移



2026年3月期 第1四半期決算の概要

2026年3月期第1四半期連結損益概要

億円

<為替レート>

	25年3月期 第1四半期	26年3月期 第1四半期	増減
売上収益	6,377	5,958	-419 (-6.6%)
事業利益	368	291	-77 (-20.9%)
(売上収益事業利益率)	5.8%	4.9%	-0.9 ポイント
非経常項目	13	▲ 16	-29
金融収益及び費用	4	▲ 23	-28
持分法による投資利益	33	31	-2
税引前四半期利益	418	282	-136 (-32.4%)
親会社の所有者に 帰属する四半期利益	269	172	-97 (-36.1%)

		25年3月期 第1四半期	26年3月期 第1四半期
円/US\$	期中平均	155.9	144.6
	期末	161.1	144.8
円/ユーロ	期中平均	167.9	163.8
	期末	172.3	169.7

<非経常項目>

固定資産売却益	34	1	-34
固定資産処分損	▲ 13	▲ 11	+2
減損損失	▲ 8	▲ 5	+3
非経常項目	13	▲ 16	-29

資産・負債・資本、フリー・キャッシュ・フロー

億円

	25年3月末	25年6月末	増減
資産合計	32,926	32,991	+65
流動資産	14,620	14,794	+174
有形固定資産	11,096	11,372	+276
その他	7,210	6,825	-385
負債合計	14,720	15,096	+376
流動負債	8,575	8,779	+204
非流動負債	6,145	6,317	+172
資本合計	18,206	17,895	-311
自己資本*	17,090	16,745	-345
自己資本比率*	51.9%	50.8%	-1.1ポイント
有利子負債残高	8,427	9,043	+617
D/Eレシオ	0.49	0.54	+0.05

<フリー・キャッシュ・フローの状況>

	25年3月期 第1四半期	26年3月期 第1四半期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	571	499	-72
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 365	▲ 506	-141
フリー・キャッシュ・フロー	206	▲ 8	-213

* 自己資本＝親会社の所有者に帰属する持分

設備投資額・減価償却費・研究開発費

億円

	25年3月期 第1四半期	26年3月期 第1四半期	増減
設備投資額	360	350	-10
東レ	79	55	-24
連結子会社	281	295	+14
減価償却費	334	327	-7
東レ	84	82	-2
連結子会社	250	245	-5
研究開発費	175	181	+6
東レ	120	127	+7
連結子会社	55	54	-1

主な設備投資案件

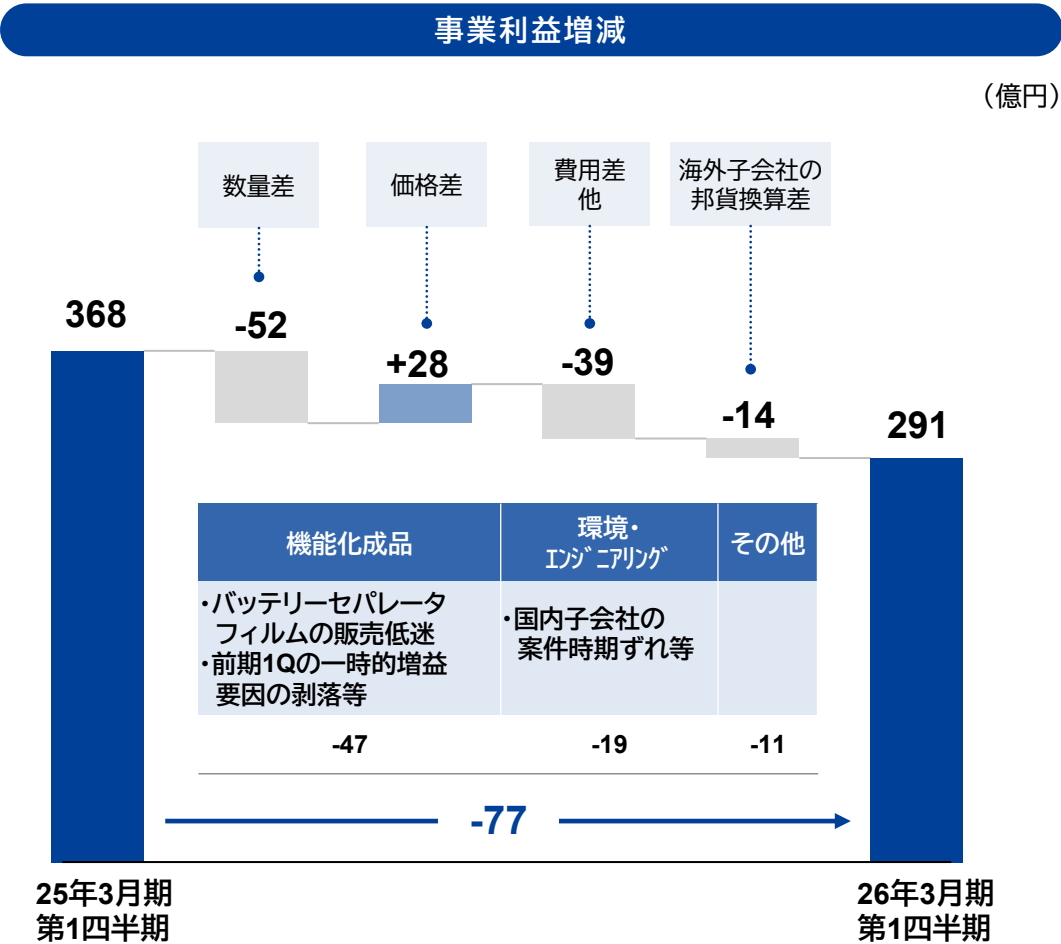
- Toray Composite Materials America, Inc. : 炭素繊維生産設備
- Toray Carbon Fibers Europe S.A. : 炭素繊維生産設備

セグメント別売上収益・事業利益、事業利益増減要因分析

概況

繊維セグメントは衣料用途を中心に堅調に推移。
機能化成品、炭素繊維複合材料、環境・エンジニアリングセグメントは、市況低迷や在庫調整の影響があった。
これらの結果、全社事業利益は291億円となり、前年同期比20.9%の減益となった。

売上収益・事業利益		(億円)			
		25年3月期 第1四半期	26年3月期 第1四半期	増減	
売上 収益	繊維	2,448	2,399	-49	(-2.0%)
	機能化成品	2,417	2,201	-217	(-9.0%)
	炭素繊維複合材料	777	669	-108	(-13.9%)
	環境・エンジニアリング	575	530	-45	(-7.9%)
	ライセンス	121	117	-4	(-3.4%)
	その他	39	43	+4	(+10.6%)
	合計	6,377	5,958	-419	(-6.6%)
事業 利益	繊維	148	152	+4	(+2.5%)
	機能化成品	183	136	-47	(-25.7%)
	炭素繊維複合材料	51	46	-5	(-9.9%)
	環境・エンジニアリング	51	31	-19	(-38.0%)
	ライセンス	▲ 8	▲ 10	-2	(-)
	その他	3	1	-3	(-80.9%)
	調整額	▲ 61	▲ 65	-4	
合計		368	291	-77	(-20.9%)
事業利益率		5.8%	4.9%	-0.9ポイント	



セグメント別業績(繊維)

概況

- 衣料用途 欧州市場の低迷や海外品との競争激化の影響が継続しているが、総じて堅調に推移した。
- 産業用途 自動車用途をはじめ市況の本格回復には至らなかったが、コスト改善に努めた。

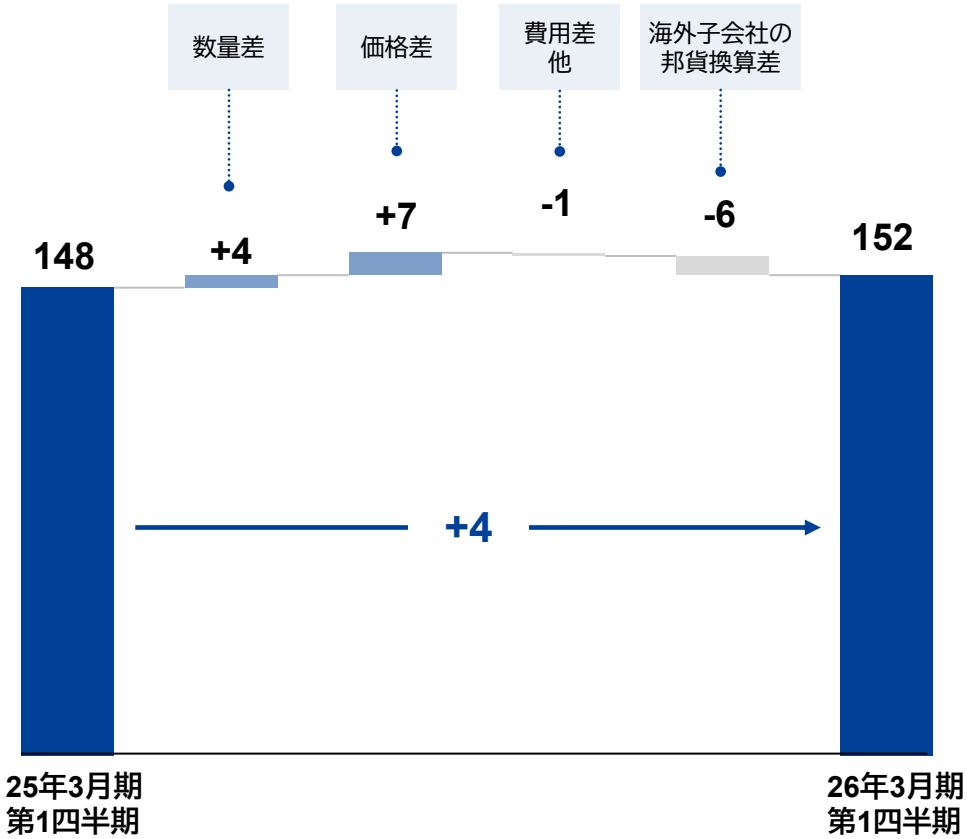
売上収益・事業利益

(億円)

		25年3月期 第1四半期	26年3月期 第1四半期	増減
売上収益	東レ	571	611	+40 (+7.0%)
	国内	1,128	1,121	-7 (-0.6%)
	海外	1,723	1,654	-69 (-4.0%)
	修正	▲ 975	▲ 987	-13
	計	2,448	2,399	-49 (-2.0%)
事業利益	東レ	35	47	+11 (+31.5%)
	国内	30	34	+3 (+10.8%)
	海外	89	83	-5 (-6.1%)
	修正	▲ 6	▲ 12	-5
	計	148	152	+4 (+2.5%)

事業利益増減

(億円)



セグメント別業績(機能化成品)

概況

- 樹脂・ケミカル事業 樹脂事業が昨年度の国内自動車メーカーの減産の影響が解消し需要が回復基調となったが、ケミカル事業で市況悪化の影響を受けた。
- フィルム事業 電子部品関連の需要が伸長したが、バッテリーセパレータフィルムの販売が低迷した。
- 電子情報材料事業 有機EL関連材料・回路材料において中国でのパネル需要低迷の影響を受けた。

売上収益・事業利益

(億円)

		25年3月期 第1四半期	26年3月期 第1四半期	増減
売上 収益	東レ	623	616	-7 (-1.1%)
	国内	1,251	1,233	-18 (-1.5%)
	海外	1,754	1,460	-294 (-16.7%)
	修正	▲ 1,210	▲ 1,109	+102
	計	2,417	2,201	-217 (-9.0%)
事業 利益	東レ	35	17	-17 (-50.0%)
	国内	69	60	-9 (-12.8%)
	海外	89	59	-29 (-33.2%)
	修正	▲ 9	▲ 0	+8
	計	183	136	-47 (-25.7%)

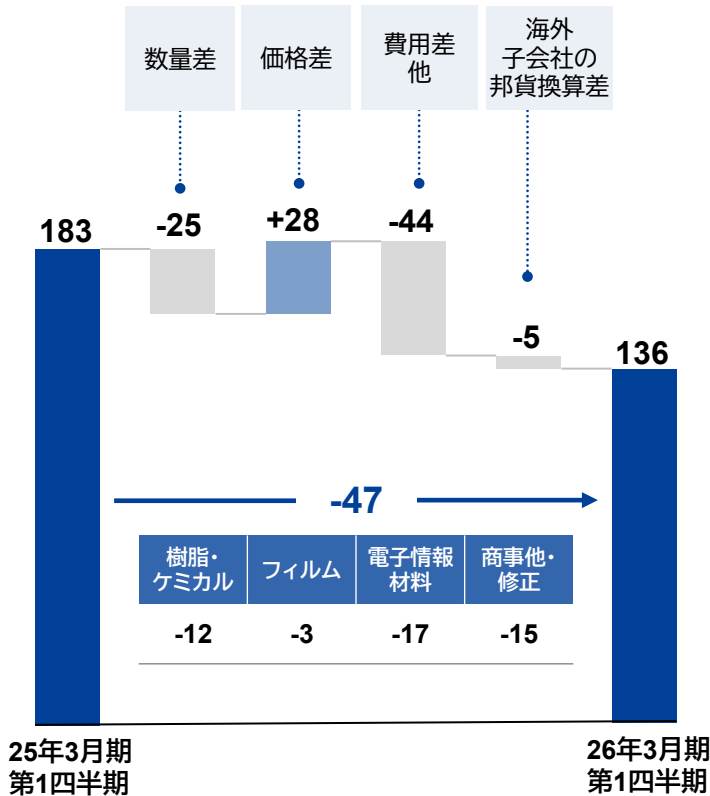
サブセグメント別 売上収益

(億円)

		25年3月期 第1四半期	比率	26年3月期 第1四半期	比率	増減率
売上 収益	樹脂・ケミカル	1,063	29%	984	30%	-7%
	フィルム	962	27%	871	26%	-9%
	電子情報材料	191	5%	172	5%	-10%
	商事他	1,411	39%	1,283	39%	-9%
	修正	▲ 1,210	-	▲ 1,109	-	-
合計		2,417		2,201		-9%

事業利益増減

(億円)



セグメント別業績(炭素繊維複合材料)

概況

- 航空宇宙用途 実需が回復基調にあるが、サプライチェーンの在庫調整影響に加え、円高による為替悪化の影響を受けた。
- 一般産業用途 風力発電翼用途は緩やかな回復が続いたが、その他用途は調整局面となった。

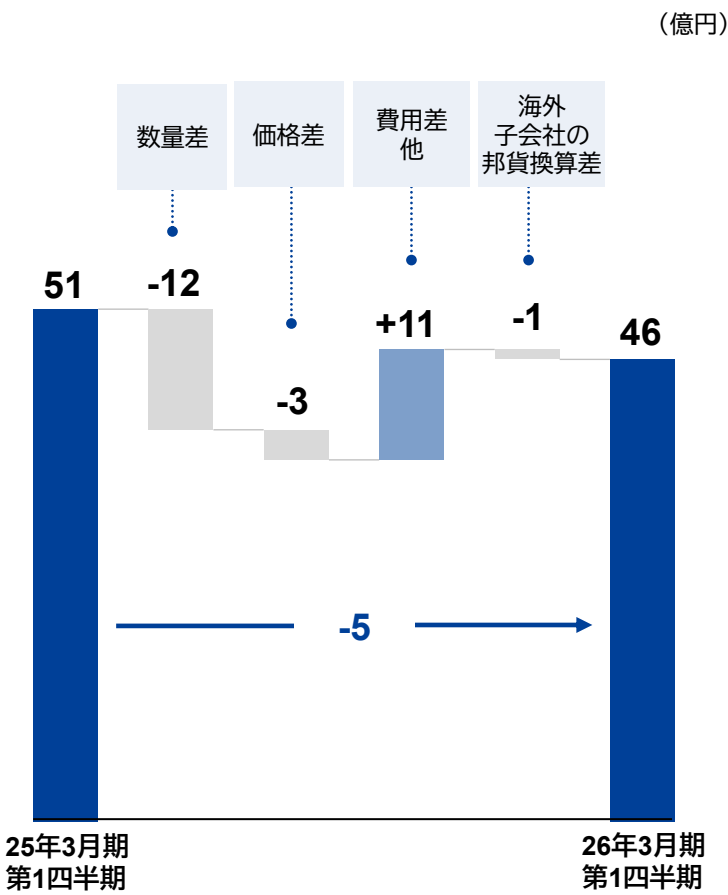
売上収益・事業利益

(億円)			
	25年3月期 第1四半期	26年3月期 第1四半期	増減
売上収益	東レ	249	251 +2 (+0.8%)
	国内	171	190 +20 (+11.6%)
	海外	730	606 -123 (-16.9%)
	修正	▲ 372	▲ 379 -7
	計	777	669 -108 (-13.9%)
事業利益	東レ	43	38 -6 (-13.6%)
	国内	4	4 +0 (+11.0%)
	海外	22	20 -2 (-10.7%)
	修正	▲ 18	▲ 15 +3
	計	51	46 -5 (-9.9%)

サブセグメント別 売上収益

(億円)						
		25年3月期 第1四半期	比率	26年3月期 第1四半期	比率	増減率
売上収益	航空宇宙	275	35%	230	34%	-16%
	スポーツ	69	9%	71	11%	+3%
	一般産業	433	56%	367	55%	-15%
	合計	777		669		-14%

事業利益増減



セグメント別業績(環境・エンジニアリング)

概況

■ 水処理事業

中東向けの大型案件の出荷遅れや、中国の市況低迷の影響を受けた。

■ 国内子会社

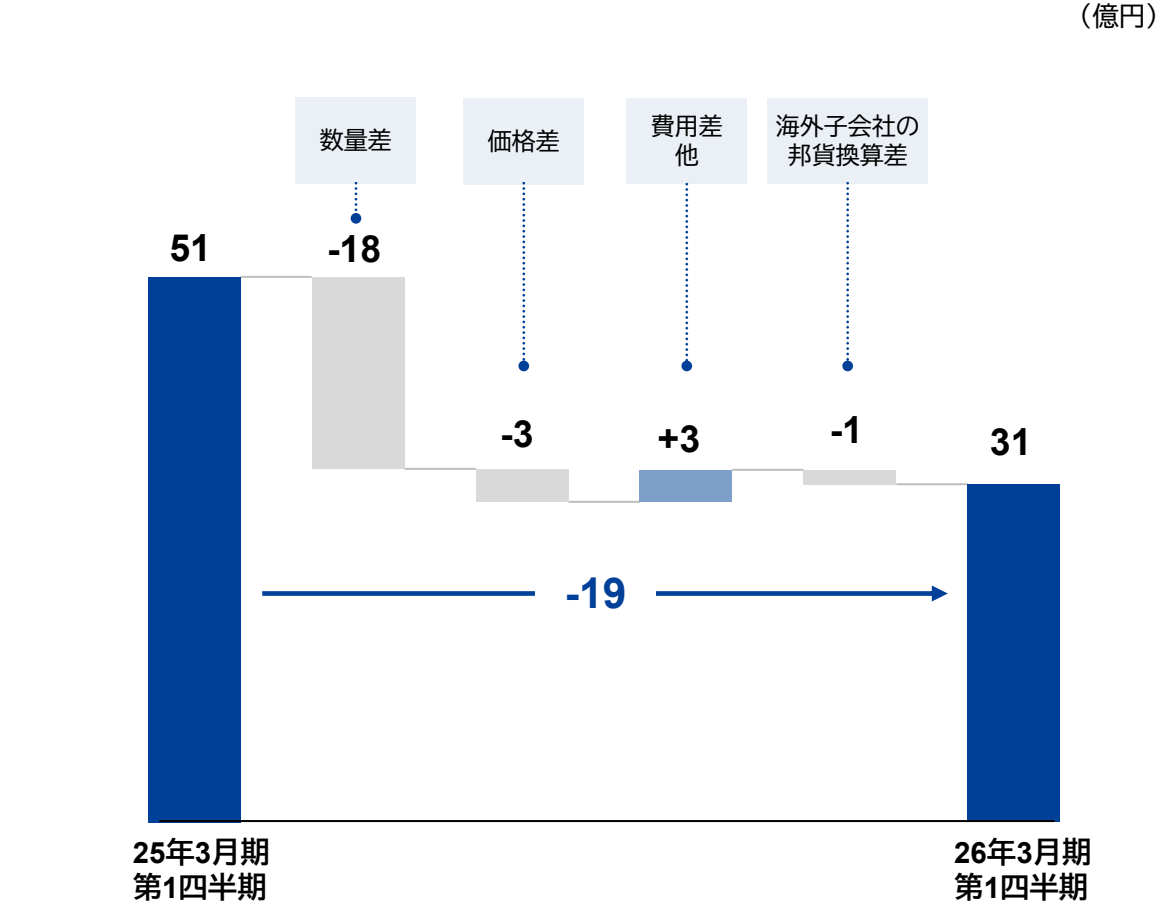
国内エンジニアリング子会社の案件時期ずれにより減収となった。

売上収益・事業利益

(億円)

		25年3月期 第1四半期	26年3月期 第1四半期	増減
売上収益	東レ	131	88	-43 (-32.7%)
	国内	552	528	-24 (-4.4%)
	海外	207	176	-31 (-15.0%)
	修正	▲ 315	▲ 262	+53
	計	575	530	-45 (-7.9%)
事業利益	東レ	15	9	-6 (-39.1%)
	国内	13	1	-12 (-92.7%)
	海外	25	21	-5 (-19.1%)
	修正	▲ 2	1	+3
	計	51	31	-19 (-38.0%)

事業利益増減



セグメント別業績(ライフサイエンス)

概況

- 医薬事業 国内は後発医薬品浸透の影響を受けたが、海外は中国を中心に販売が伸長した。
- 医療機器事業 主力の血液透析ろ過用ダイアライザーの出荷は堅調に推移したが、カテーテル等の販売が伸び悩んだ。また、原材料価格高止まりの影響を受けた。

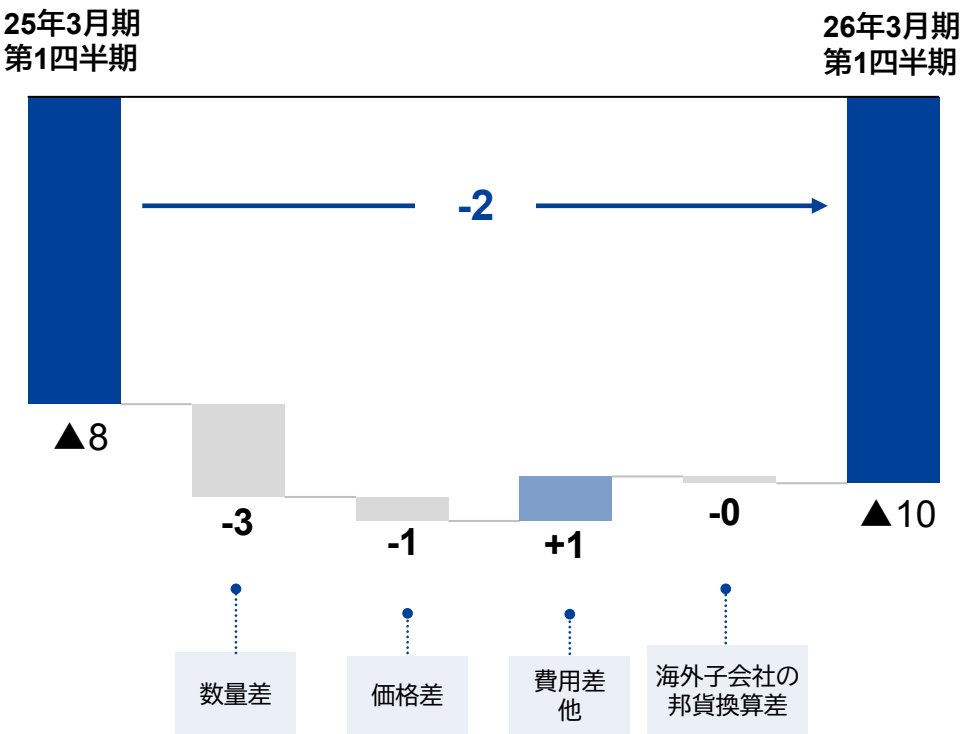
売上収益・事業利益

(億円)

		25年3月期 第1四半期	26年3月期 第1四半期	増減	
売上収益	東レ	58	54	-3	(-5.7%)
	国内	95	92	-3	(-2.9%)
	海外	41	40	-1	(-2.0%)
	修正	▲ 72	▲ 69	+3	
	計	121	117	-4	(-3.4%)
事業利益	東レ	▲ 11	▲ 14	-4	(-)
	国内	▲ 0	▲ 1	-1	(-)
	海外	▲ 0	2	+3	(-)
	修正	3	2	-1	
	計	▲ 8	▲ 10	-2	(-)

事業利益増減

(億円)



主要子会社・地域の収益状況

億円

		売上収益			事業利益		
		25年3月期 第1四半期	26年3月期 第1四半期	増減	25年3月期 第1四半期	26年3月期 第1四半期	増減
東レインターナショナル		1,448	1,510	+61	31	31	-0
東レエンジニアリング		281	233	-48	10	3	-6
東レ建設		103	100	-3	3	▲1	-3
東レフィルム加工		101	106	+5	6	10	+4
在東南アジア・子会社	繊維	403	345	-59	14	▲0	-14
	機能化成品	282	257	-25	11	19	+8
	その他	2	3	+1	0	0	+0
	計	687	605	-83	25	19	-6
在中国・子会社	繊維	792	852	+60	73	76	+3
	機能化成品	313	288	-25	23	17	-6
	その他	130	102	-28	12	7	-5
	計	1,235	1,241	+6	107	100	-8
在韩国・子会社	繊維	248	178	-70	▲3	2	+6
	機能化成品	497	419	-78	48	33	-15
	その他	83	81	-2	9	7	-2
	計	828	678	-150	54	43	-11

Ⅱ

2026年3月期 連結業績見通し

2026年3月期連結業績見通し

業績見通しの前提

世界経済は、緩やかな回復局面にあったが、トランプ政権下における米国の相互関税発動による景気減速が見込まれる。国内経済も、米国による相互関税発動を受けた輸出の減少や中国との競合激化の懸念もあり、今後の景気回復基調の持続性については不透明感が増している。また関税発動や中東情勢等を背景とした原油価格や米国を中心とする金融・為替市場の動きも不安材料となっている。今後の米国の通商政策の動向および各国との関税交渉の行方が、足元の経済動向を左右するとともに、中長期的にはサプライチェーンや貿易構造の変化に大きく影響する可能性がある。

		25年3月期実績	26年3月期見通し	増減		5月14日公表値	5月14日公表値との差異
売上収益	上期	12,941	12,800	-141	(-1.1%)	12,800	—
	下期	12,692	13,900	+1,208	(+9.5%)	13,900	—
	通期	25,633	26,700	+1,067	(+4.2%)	26,700	—
事業利益	上期	791	650	-141	(-17.9%)	650	—
	下期	636	850	+214	(+33.6%)	850	—
	通期	1,428	1,500	+72	(+5.1%)	1,500	—
親会社の所有者に 帰属する当期利益	上期	555	350	-205	(-37.0%)	350	—
	下期	224	470	+246	(+109.9%)	470	—
	通期	779	820	+41	(+5.2%)	820	—
基本的1株当たり 当期利益	上期	34.66 円	22.83 円	為替レート的前提 (7月以降) 145円/US\$			
	下期	14.15 円	30.74 円				
	通期	48.93 円	53.55 円				
1株当たり配当金	上期	9.00 円	10.00 円				
	下期	9.00 円	10.00 円				
	通期	18.00 円	20.00 円				
配当性向	通期	37%	37%				

セグメント別連結業績見通し

繊維・機能化成品セグメントの需要回復、炭素繊維複合材料セグメントでの航空用途の拡大等を取り込むと共に、戦略的プライシングと収益改善プロジェクトの効果発現により増収増益の見通し。米国の関税措置による影響として、需要減少を主因に事業利益マイナス150億円を織り込む。

		25年3月期実績			26年3月期見通し			増減			5月14日公表値との差異		
		上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上収益	繊維	5,155	4,956	10,111	5,160	5,400	10,560	+5	+444	+449	-	-	-
	機能化成品	4,775	4,673	9,449	4,750	5,000	9,750	-25	+327	+301	-	-	-
	炭素繊維複合材料	1,528	1,472	3,000	1,470	1,690	3,160	-58	+218	+160	-	-	-
	環境・エンジニアリング	1,145	1,220	2,365	1,220	1,660	2,880	+75	+440	+515	-	-	-
	ライフサイエンス	256	276	532	260	290	550	+4	+14	+18	-	-	-
	その他	82	94	177	90	110	200	+8	+16	+23	-	-	-
	米国関税措置による影響	-	-	-	▲ 150	▲ 250	▲ 400	-150	-250	-400	-	-	-
	合計	12,941	12,692	25,633	12,800	13,900	26,700	-141	+1,208	+1,067	-	-	-
事業利益	繊維	344	297	642	365	395	760	+21	+98	+118	-	-	-
	機能化成品	340	260	600	315	390	705	-25	+130	+105	-	-	-
	炭素繊維複合材料	117	108	225	95	145	240	-22	+37	+15	-	-	-
	環境・エンジニアリング	118	141	259	90	200	290	-28	+59	+31	-	-	-
	ライフサイエンス	▲ 6	▲ 2	▲ 8	▲ 10	10	0	-4	+12	+8	-	-	-
	その他	6	18	24	0	15	15	-6	-3	-9	-	-	-
	調整額	▲ 128	▲ 187	▲ 315	▲ 155	▲ 205	▲ 360	-27	-18	-45	-	-	-
	米国関税措置による影響	-	-	-	▲ 50	▲ 100	▲ 150	-50	-100	-150	-	-	-
	合計	791	636	1,428	650	850	1,500	-141	+214	+72	-	-	-
事業利益率		6.1%	5.0%	5.6%	5.1%	6.1%	5.6%	-1.0p	+1.1p	+0.0p	-	-	-

Ⅲ

參考資料

セグメント別四半期推移

億円

		25年3月期					26年3月期
		1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q
売上収益	繊維	2,448	2,707	2,591	2,365	10,111	2,399
	機能化成品	2,417	2,358	2,345	2,329	9,449	2,201
	炭素繊維複合材料	777	751	704	767	3,000	669
	環境・エンジニアリング	575	570	480	741	2,365	530
	ライフサイエンス	121	134	136	140	532	117
	その他	39	43	42	53	177	43
	合計	6,377	6,564	6,298	6,394	25,633	5,958
事業利益	繊維	148	196	156	141	642	152
	機能化成品	183	156	141	120	600	136
	炭素繊維複合材料	51	66	24	84	225	46
	環境・エンジニアリング	51	67	52	90	259	31
	ライフサイエンス	▲ 8	2	▲ 3	1	▲ 8	▲ 10
	その他	3	3	4	14	24	1
	調整額	▲ 61	▲ 68	▲ 77	▲ 110	▲ 315	▲ 65
	合計	368	424	296	340	1,428	291

機能化成品・炭素繊維複合材料 サブセグメント別四半期売上収益推移

機能化成品

億円

	25年3月期					26年3月期
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q
樹脂・ケミカル	1,063	1,072	1,083	1,057	4,275	984
フィルム	962	910	889	893	3,653	871
電子情報材料	191	181	167	175	715	172
商事他	1,411	1,432	1,387	1,306	5,537	1,283
修正	▲ 1,210	▲ 1,238	▲ 1,180	▲ 1,103	▲ 4,732	▲ 1,109
合計	2,417	2,358	2,345	2,329	9,449	2,201

炭素繊維 複合材料

億円

	25年3月期					26年3月期
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q
航空宇宙	275	259	240	274	1,049	230
スポーツ	69	77	74	75	295	71
一般産業	433	415	391	418	1,656	367
合計	777	751	704	767	3,000	669

主要子会社・地域の四半期売上収益推移

		25年3月期					億円
		1Q	2Q	3Q	4Q	年間	26年3月期 1Q
東レインターナショナル		1,448	1,637	1,758	1,433	6,276	1,510
東レエンジニアリング		281	321	270	383	1,255	233
東レ建設		103	99	87	187	476	100
東レフィルム加工		101	104	110	100	415	106
在東南アジア・ 子会社	繊維	403	420	401	372	1,596	345
	機能化成品	282	304	298	300	1,184	257
	その他	2	2	3	3	11	3
	計	687	726	703	675	2,791	605
在中国・ 子会社	繊維	792	892	793	654	3,132	852
	機能化成品	313	324	324	332	1,292	288
	その他	130	122	117	90	459	102
	計	1,235	1,338	1,233	1,076	4,882	1,241
在韩国・ 子会社	繊維	248	229	214	190	881	178
	機能化成品	497	440	410	418	1,764	419
	その他	83	77	76	83	319	81
	計	828	745	700	691	2,963	678

主要子会社・地域の四半期事業利益推移

		25年3月期					億円
		1Q	2Q	3Q	4Q	年間	26年3月期 1Q
東レインターナショナル		31	40	43	28	143	31
東レエンジニアリング		10	14	15	34	72	3
東レ建設		3	7	▲ 2	12	19	▲ 1
東レフィルム加工		6	7	10	10	33	10
在東南アジア・ 子会社	繊維	14	11	5	▲ 2	28	▲ 0
	機能化成品	11	14	17	19	61	19
	その他	0	0	0	0	1	0
	計	25	26	22	17	89	19
在中国・ 子会社	繊維	73	95	76	62	307	76
	機能化成品	23	22	15	19	80	17
	その他	12	9	9	1	31	7
	計	107	127	101	82	417	100
在韩国・ 子会社	繊維	▲ 3	▲ 4	0	▲ 8	▲ 15	2
	機能化成品	48	26	19	15	108	33
	その他	9	4	7	10	30	7
	計	54	26	26	17	123	43

ESGに関する社外からの評価

■ MSCI

2025年6月

MSCI
ESG RATINGS

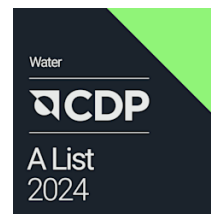


CCC B BB BBB A AA **AAA**

■ CDP

2025年2月

Water Security:A
Climate Change:B



■ S&P Global Sustainability Yearbook Member

2025年2月



■ 主要インデックスの構成銘柄に選定



2025年6月
「MSCI Selection Indexes」



FTSE4Good
2025年6月
「FTSE4Good Index Series」

2024年12月
「Dow Jones Best-in-Class Asia Pacific Index」



2025年6月
「SOMPOサステナビリティ・インデックス」

■ GPIFが採用するESG指数の構成銘柄に選定



**FTSE Blossom
Japan Index**



**FTSE Blossom
Japan Sector
Relative Index**



**2025 CONSTITUENT MSCIジャパン
ESGセレクト・リーダーズ指数**

※1 東レ(株)のMSCI ESG Research LLCまたはその関連会社(「MSCI」)のデータの使用や、MSCIのロゴ、商標、サービスマークやインデックス名の使用は、MSCIによる東レ(株)の後援、宣伝、販売促進ではありません。

MSCIのサービスとデータは、MSCIまたはその情報プロバイダーの財産であり、「現状有姿」にて提供され保証はありません。MSCIの名称とロゴは、MSCIの商標またはサービスマークです。

※2 東レ(株)がMSCIインデックスに含まれること、およびMSCIのロゴ、商標、サービスマークまたはインデックス名の使用は、MSCIまたはその関連会社による東レ(株)への後援、宣伝、販売促進には該当しません。

MSCIの独占的所有権であるMSCI、MSCIインデックス名およびロゴは、MSCIまたはその関連会社の商標もしくはサービスマークです。

本資料中の業績見通し及び事業計画についての記述は、現時点における将来の経済環境予想等の仮定に基づいています。

本資料において当社の将来の業績を保証するものではありません。

'TORAY'

Innovation by Chemistry